

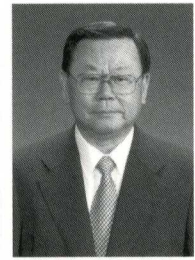
滋賀大学経済学部後援会だより

発行／彦根市馬場一丁目1-1 滋賀大学経済学部後援会 発行責任者／岩田守弘

目次	
後援会会長・学部長等挨拶 1	国際交流・交換留学・語学研修 7
卒業式・答辞 2	就職状況・進学・就職先一覧 10
入学式・誓詞・入学試験状況 3	平成20年度決算 14
経済学部附属史料館 4	平成21年度予算・役員名簿 15
学生生活関係 5	学年暦・主要行事・編集後記 16

就任にあたって

後援会会長 岩田 守弘



岩田後援会会長

滋賀大学が法人化され、5年が経ちましたが、内外諸情勢は益々

厳しく、又混迷の度を深めております。そうした中、当後援会としては引き続き「学生諸君が勉学に励むと共に、課外活動等を通じて充実した学生生活を送るために！」をキーワードに①適宜適切な支援を行うこと。②保護者の立場でのパイプ役を果たすこと。を大きなテーマとして縁の下の力持ちに徹して参りたいと考えております。保護者はじめ関係各位のご指導とご教示をよろしくお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

学部長挨拶

経済学部長 小西 中和

後援会の皆様には、平素より学部・研究科の教育や研究の推進に様々のご支援を賜りまして厚く御礼申し上げます。お陰をもちまして第一期の国立大学法人(暫定)評価において、滋賀大学と経済学部は中期目標計画の達成について「良好」・「おおむね良好」、教育研究の質の向上について「期待される水準にある」という認定を受けることができました。第二期に向けて教育・

研究等の充実にさらに努力を重ねる所存ですので、今後とも宜しくご支援のほどをお願い申し上げます。

副学部長挨拶

総務・企画担当 小倉 明浩

昨年に引き続き総務・企画担当副学部長を務めます小倉です。本年度は、第一期中期目標計画期間の最終年にあたり、今後の経済学部のあり方を構想する重要な年になります。総務・企画担当として、これまでの実績の評価活動に基づき、教育を改善していくための取組を進めるよう努めて参りたいと存じます。ご支援を賜りますようお願いいたします。

学務・学生生活担当 金子 孝吉

平成元年から本学に勤務し、彦根市での暮らしも二〇年以上になります。私の担当は、学部の授業やカリキュラム編成に関わることで、また学生たちの生活に関わる諸問題を解決することなどです。学生には、本学在学中に、社会に出て活躍していくことができるための基礎的な学力(教養と専門知識)、さらに生きていくための多面的な力を身につけてもらいたいと考えています。その目的実現のために、微力ながら尽力したいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

入試・広報担当 渡邊 凡夫

こんにちは、渡邊と申します。昨年度に続き今年も入試広報を担当

しております。受験者人口の減少にも関わらず本学経済学部は今年も志願者は一般選抜では3000人規模を越し、特別選抜も好調でした。オープン・キャンパスも八月上旬に実施されますが、本学に対する人気は高く参加人数の数が今年も期待され、志願者増につながればと思っています。



梅澤副研究科長 小西学部長 金子副学部長 小倉副学部長 渡邊副学部長

副研究科長挨拶 梅澤直樹

滋賀大学は、旧高商系大学ではトップクラスの規模を誇る修士課程と、現代社会のキーワード「リスク」を固有の研究対象とする社会科学系大学院としてユニークな博士課程を備えています。私たちは、その研究成果を学部教育に還元するのみでなく、講演会等を通じて学部生のみならず、みなさんにもさまざまに勉学への刺激を与えてゆけたらと願っています。

